

月刊

税理士事務所

# CHANNEL

●監修●  
ミロク会計人会連合会

2011.3

No.355



撮影：大城 謙 場所：金城町石畳道(沖縄県那覇市)

# 3

まるごと沖縄会

- 事務所訪問 ● 浅田均税理士事務所……2
- 百年企業 ● (株)津波古酒造……5
- MJSサービスを活用した事務所経営 ● 税理士法人タックスサポート・イトカズ / メタフレームを利用したデータの一元管理……6
- 特別企画 ● 東京国立博物館……8
- 我が事務所の顧問先紹介 ● (有)首里琉染……10
- ご当地自慢 ● 沖縄県……12
- MJS INFORMATION ● 「かんたん! ホームページ作成サービスLite」ほか……14
- ミロクシステムQ&A ● 『ACELINK Navi・ACELINK 消費税申告書(よくあるお問い合わせ)』……15
- 会計人のリレーエッセイ ● 沖縄ミロク会計人会 高原康夫 ……19

次号は「まるごと九州会」です

# 沖縄に移住して以来、 地域性を大切にしたい 顧問先支援を展開!!



## 浅田均税理士事務所

### 沖縄に移住して 税理士事務所を開業

沖縄県沖縄市に事務所を構えている浅田先生ですが、実は沖縄の生まれではありません。昭和47年、沖縄が日本に返還された時期に沖縄との縁ができました。

当時、浅田先生は横浜で税理士事務所に勤務税理士として勤務するかわら、経理学校でいくつかの講座を担当していました。そのときの生徒の中にたまたま沖縄県北谷町ちやたん役場の職員がいて、「沖縄は日本に復帰したばかりで、税務会計の専門家がほとんどいません。日本の税務会計制度を普及するためにも、沖縄で仕事をしてもらいたい」という依頼を

沖縄本島の中部、沖縄市に事務所を構える浅田均先生。もともと横浜生まれで沖縄には縁がなかったそうですが、ひょんなことから沖縄に定住することに。以来、37年にわたって、地元企業のために奔走を続けています。さっそく、事務所を訪問、そのお仕事ぶりを拝見しました。

受けたというのです。

「当時は独身でしたし、好奇心も旺盛だったので、昭和48年4月に思い切って沖縄に行くことにしました。とはいえ、アメリカが統治していたのだから、会計制度はそこそこしっかりしているだろうと高をくくっていました。しかし、それは大きな間違いだったのです」

沖縄で仕事をするうちに、先生が驚いたのはほとんど帳簿を付けている事業者がいなかったことでした。しかも、税務会計の重要性を理解している事業者もほとんどおらず、事務所を開設してもなかなか仕事が増えませんでした。

ところが、地元の飲み屋での出会いがそんな状況を打破するキッカケ

- 所在地 / 〒904-2153  
沖縄県沖縄市美里1-25-45
- TEL / 098-938-7525
- FAX / 098-938-2283
- 職員数 / 12名
- 設立 / 昭和48年
- 導入システム / ACELINK Navi



沖繩の文化を愛する浅田均先生

となりました。たまたま行きつけの飲み屋で地元信用金庫の創業者と出会い、信金で職員向けに税務会計の講師をしてほしいと頼まれたのです。先生はこれが縁で半年ほど、ほぼ毎日のように信金で講座を担当することになったのです。そして、講座を続けていくうちに、信金の職員から取引のある企業の税務会計を見てほしいという依頼が舞い込んでくるようになったそうです。

しかし、沖縄での仕事はすべてが順調だったわけではありませんでした。「最初の頃は方言がまったくわからないので、疎外感に悩まされることもありました。また、ヤマトウー

ンチュ(大和の人のこと)ウチナンチュ(沖縄の人)の

対義語と呼ばれ、ときには非難されることもありました。その後、私は沖縄出身の妻と出会い、沖縄に定住することを決意しました。周囲の人たちから信頼されるようになったのはそれからですね」

### 帳簿の付け方から指導して 県内企業の活性化に尽力

税務会計の仕事を展開していくにあたって、先生はまず事業者さんたちの所を訪問して、一軒一軒、帳簿の付け方を教えて歩いたそうです。

「当時、帳簿を付けると、税金を取られてしまうと考える方が多くて大変でした。その考えをあらためてもらうために、これからは決算書類をしっかりとつくらなければ、競争のなかで生き残っていけないと説いて回りました。それが良かったのかどうかはわかりませんが、1カ月ほどでほとんどの事業者さんたちは帳簿を付けてくれるようになりました」  
こうした取り組みが顧問先に受け入れられ、先生のもとには顧問先からの紹介が続きつぎと来るようになりました。

現在の主な顧問先の業種はサービ

ス業だそうですが、先生の事務所がある沖縄県中部地方にはそれほど大きな会社がなく、商店レベルの小売店が占める割合が多いといえます。そのため、多くの顧問先が経理担当者雇用する余裕がなく、先生の事務所でも記帳代行を行うケースが多いそうです。だから、先生は「会計データが経営の羅針盤である」ということを顧問先に伝え、帳簿付けや

決算書の分析の重要性をアピールし続けています。

そういったアドバイスのおかげか、この不況のなかでも成長をつけている顧問先もあります。その一例が建設作業員の人材派遣ビジネスだそうです。

「沖縄は公共事業が占める割合が高かっただけに、多くの建設会社がバブル以降は沈没状態にあります。

### 税理士までの道のり

先生は横浜のお生まれで、父上はサラリーマンだったそうです。そして、大学在籍時が好景気だったこともあり、父上と同じくサラリーマンになろうと思っていましたが、在学中に父上から「これからはサラリーマンよりも、専門家として資格を取ったほうがいい」とアドバイスされ、一転して税理士を目指すことに。以来、税理士試験の勉強に没頭し、大学卒業とほぼ同時に税理士試験に合格でき、会計事務所への就職を決めたそうです。

しかし、現場での仕事に慣れるまでには苦労が多かったといえます。試験だとシッカリした決算資料が手元にあるのが前提ですが、実際の現場では決算資料が不十分なケースのほうが多かったからです。「いくら計算し直しても数字が合わないと思ったら、元にした書類がおかしかったということが頻繁にありました。その頃はそろばんでの計算だったので、計算をやり直したりするのが今以上に大変でした」と振り返ります。

ところで、先生はもともとT社のユーザーだったそうですが、処理に時間とコストがかかってしまうことに頭を悩ませていたといいます。そこで、沖縄に来てからは顧問先が使っているソフトに対応できるように、MJSを中心に、いくつかのメーカーの商品を活用しているそうです。



もちろん、ときには仕事が入ることもあるわけですが、ほとんどの会社にはそういった場合に必要な人員を正規雇用するだけの余裕がありません。そこで、その顧問先は建設業に特化した人材派遣業務を展開し、売上げを着実に伸ばしているのです。やはりピンチこそがチャンス、時代や地域性に合わせて業態を変えていくことが大事なのだと思います」

## 沖縄の文化や風習を大切にしたい

ところで、沖縄中部地方は嘉手納基地があることから、軍用地の所有者の顧問もされているそうです。土地の広さによっては借地料の収入が年収1000万円の方もいるといえます。そして、そういった地域性があるせいか、先生のもとには相続に関する相談が増えています。

「ほかの地域に比べて、沖縄は家長制を重んじる傾向があります。また、家を大切にし、墓を守ることを重視する風土があります。しかし、最近では相続に関しては平等に分ける考えが広まり、個人の権利意識が強くなってきたため、相続トラブルが

増えてきたのだと思います」

では、相続問題が生じたら、先生はどのように対応しているのでしょうか。

「裁判所に話を預けるのは簡単ですが、それでは一切、地域性や家族の情が入らない判断になってしまいます。近年、沖縄でも家族や地域性を軽視する傾向がありますが、私はできるだけ地域の文化や風習を大切にしていきたいと考えています。だからこそ、家族一人ひとりの言い分をしつかりと聞いて、家長制度を念頭に置いた上で、誰が故人の世話を率先して行ってきたのか、誰がこれから墓を守っていくのかといったことを加味した上で、妥協案を探していくようにしています」

すっかり沖縄に定着した先生ですが、沖縄の「まちおこし」にも思いを巡らせることが増えたそうです。とくに最近では沖縄ならではの地域資源を生かして、沖縄中部を活気づかせることができなかと考えています。

「嘉手納基地が近いこともあって、このあたりには多くの外国人がいます。これをマイナスに捉えるのではなく、プラスに捉えることが重要で

す。たとえば、国際交流の拠点とするために、歩行者天国を整備して、沖縄と海外の食や文化を楽しめるようなマーケットを開くというのはどうでしょうか。そうすれば、新たな観光拠点として国内外から観光客を呼び込むことができますし、県内の雇用を増やすことだってできるはずですよ」

沖縄を元気にしようとする浅田先生。これからも税務会計の指導から「まちおこし」と、幅広く活躍し続けてください。浅田均税理士事務所のみならず、お祈り申し上げます。



事務所風景

# 百年企業

●(株)津波古酒造

## 百年以上の歴史を誇る蔵元が 泡盛造りにイノベーションを起こす!!

沖繩といえば泡盛。これはインディカ米と黒麹でつくったモロミを蒸留した酒のこと。日本酒や焼酎に比べ、フルーティーな香りがするのが特徴だ。さっそく、創業113年の老舗蔵元の経営戦略を取材してみた。

(株)津波古酒造は明治31年(1898年)に那覇市垣花で創業。主な銘柄「太平」がデビューしたのは大正15年(1926年)だそう。ちなみに、現在も「その当時に使っていた道具をいくつかは使っている」と津波古酒造社長は話す。事実、タイ米を蒸すドラム型の機械は「おそらく他の蔵元には残っていないだろう」と胸を張る。このように同社は良い設備をメンテナンスし、修理を何度も繰り返しながら、昔ながらの製法を守り続けてきたのだ。



手造りの泡盛にこだわり続ける津波古章社長

ところで、泡盛が全国的に脚光を集めるようになったのは90年代以降のこと。沖繩がリゾート地として知られるようになってから、急激に泡盛の市場が拡大したのだ。もちろん、同社もこのブームに便乗した。「お土産のニーズが増えたので販路が広がりました。もちろん、それに合わせてお土産用のパッケージ商品なども作ったりしました」。さらに、同時期に泡盛の古酒ブームが巻き起こったことで、同社の売上は伸びていったという。

ちなみに現在、泡盛は3年間寝かせること、古酒の認定を受けることができるという。だが「単に寝かせて古酒にすれば、旨い酒になるというわけではありません。いい古酒を造るには雑味がない新酒を造らないといけないからです。そのため、当社では発酵、蒸留、ろ過といった工程で、杜氏の経験やカンを積極的に生か

せること、古酒の認定を受けることができるという。だが「単に寝かせて古酒にすれば、旨い酒になるというわけではありません。いい古酒を造るには雑味がない新酒を造らないといけないからです。そのため、当社では発酵、蒸留、ろ過といった工程で、杜氏の経験やカンを積極的に生か



泡盛の製造方法を説明する津波古酒造の杜氏

し、その技がひととき光る泡盛を造っています」。

しかし、こうして手間暇をかけて造る泡盛だが、2000年あたりから「泡盛ブーム」にかげりが出始めてきた。そこで、現在は観光向けだけでなく、地域密着型の販路に力を入れていくという。「これまではどうしても観光客にターゲットを絞ってきました。しかし、地域の皆さんに愛されるような泡盛造りをしなければと考え、先日は地域住民向けに『感謝祭』を開催し、蔵のなかで泡盛を安価で



津波古酒造の泡盛のラインナップ。20年モノ、30年モノになると、アルコール度数が40度を超えていても、フルーティーで飲みやすくなる

販売してみました。こうした取り組みで、地元の若い人たちにも泡盛の良さを伝えていきたいと思っています」。

もちろん、新しい顧客を掴むための商品開発にも余念はない。「泡盛造りには黒麹が欠かせませんが、現在は従来使っている2種類の麹菌の配合を変えることで、新しい飲み口の泡盛を開発しています。こうした新商品を開発していくことで、販路を広げていきたいと考えています」。

伝統的な製法を守りながら、新たなマーケットと商品開発に全力を傾ける津波古酒造。これからは全国に旨い泡盛を発信し続けてください。

### ◆後藤俊夫の百年企業レポート

沖繩の地酒ともいべき泡盛ですが、アメリカ軍の統治下にあった頃は、免税で流通したウイスキーにお株を奪われるなど、不遇の季節も長かったようです。にもかかわらず、昔ながらの味と製法を守り続けてきた同社には感動すら覚えます。

現在、同社は観光客だけでなく、地域での販路拡大にも力を入れていきます。また、従来の製法を改良することで、泡盛の新たな可能性にもチャレンジしています。百年企業は地域にしっかりと根を下ろすことで、つぎなる飛躍を遂げることができそうです。あらためて地域での販路拡大、認知度の向上に努めることで、さらなるイノベーションを実現してほしいと思います。

後藤俊夫教授 東京大学経済学部卒業後、ハーバード大学でMBA取得、日本電気株式会社(NEC)に入社、ソニー・ユニオン・ビジネス事業推進本部長等を歴任。静岡産業大学教授を経て、05年光産業創成大学院大学教授に就任。専門は経営戦略(ファミリービジネス)

## 宜野湾市と那覇市のデータを一元管理して コストの圧縮、業務の効率化を実現!!

沖縄県宜野湾市の事務所サーバを設置。メタフレームを利用して那覇事務所からサーバに接続を行い、データの一元管理に成功。その結果、ハードウェア・ソフトウェアの両面でのコストカットや業務効率の向上を実現した。税理士法人タックスサポート・イトカズの糸数弘和先生に、MJS 沖縄支社の今村支社長が聞いてみた。

**今村** 沖縄県内に2事務所を開業された理由はなんですか。

**糸数先生**（以下敬称略）所長は30年ほど前に宜野湾市で事務所を開業しましたが、もともとは那覇の出身でした。そのため、私も所長も知り合いの大半が那覇にいますという状況でした。そこで、営業的な意味合いもあって、那覇市内に新たに事務所を構えたのです。というのは、沖縄は地域性の強い土地柄で、できるだけ身近な税理士に仕事を依頼したいという思いを持っている人が多いからです。また、弁護士や金融機関などの他業種

の方たちとのパートナーシップを展開する上でも便利だという理由もありました。

**今村** 現在は宜野湾事務所のサーバで、データを一元管理していますが、それぞれの事務所内にサーバを設置しようとは考えませんでしたか。

**糸数** 会計事務所のセオリーとしては、それぞれの事務所にデータを置くべきだと思います。しかし、私たちの場合、物理的にシステム管理の部門をふたつの事務所に置くのが難しかったのと、ハード・ソフトの両面でのメンテナンスの面からデータを分散しないほうが良いと考え、集中管理を検討しました。

**今村** 1事務所集中管理する際の最大のメリットは何ですか。

**糸数** メンテナンスの手間が省けることです。データが分散していない

ので、常に最新の状態管理できず。もうひとつは導入の際のコスト面です。2カ所で運用する場合と比較検討しましたが、正直、コストに大きな差はありませんでした。しかし今後、3、4事務所と拠点を増やした場合に、コストに大きく差が出てくると考え、1事務所でのデータ管理を選択しました。支社長には構想段階から随分色々とお付き合いましたね。

**今村** 他支社でも導入実績のあるシトリックス社製のメタフレームを提案しましたが、このメタフレームは情報のやりとりを画像で行うため、



実際のデータは回線を往き来しません。そのため、セキュリティ面では優



MJS 沖縄支社  
支社長 今村 勝宣

れているのですが、スピードのほうはいかがでしたか。

**糸数** 正直、スピード面の不安はありませんでした。また、沖縄ではメタフレームでの運用事例が少なく、MJSの担当者とも入力作業などへの影響を図りかねていました。そこで「やってみなければわからない」と導入に踏み切りましたが、実際に利用してみると、思ったよりスピードの問題は感じませんでしたね。

**今村** 実際に利用されている那覇事務所の職員様の反応はどうでしたか。

**糸数** 最初の1〜2カ月は、操作時のレスポンスに戸惑っているようでした。現在ではMJSの担当者にも工夫していただき、問題なく利用で

きています。

**今村** 本店(宜野湾) 1事務所管理するデメリットを感じることはありませんか。

**糸数** 支店である那覇事務所の職員は、サーバーが事務所内でないという意識がありません。そのため、那覇事務所が利用している間、プログラムの更新ができないという問題が生じることがあります。とはいえ、更新時の利用制限といった連絡を取ればいいので、そんなに大きな問題ではありません。本場のデメリット、デメリットは、3拠点、4拠点と事務所を増やしたときに見えてくると思います。が、あくまで回線設定等の環境面に制約があるくらいではないでしょうか。MJSには申し訳ありませんが、新設や合併などでシステムを拡張する際の変更コストは、従来の3分の1程度になると聞いています。デメリット以上のデメリットを享受できると期待しています。

**今村** 先生は出張時に i C o m p a s s リモートPCを活用していると聞きました。そのあたりについてお聞かせください。

**糸数** よく利用します。空港などの待ち時間など空いた時間を有効活用できるので、大変便利です。重い資料やUSBメモリーを持ち歩かなくて良いので、出張が多い私は重宝しています。出張以外でも監査の際に書

類を持ち歩かなくても、事務所内のデータを確認できるので助かっています。また、自計化していない顧問先では、訪問時に仕入力まで行ってしまうと思います。おかげで、顧問先との打ち合わせで、資料がないために出直すということがなくなりました。この点でも、データが一元管理されているから、外出先のリモート操作で顧問先情報が確認しやすいというデメリットがあります。

**今村** 利用料金は月額3,500円ですが、元は取れているように感じますか。

**糸数** 取っていますね。利用料金の10倍〜20倍の価値はあると感じています。今まで仕事に使えなかった時間を活用できるのは非常に大きな効果です。外出が続き、事務所に戻れない場合も、お客様との打ち合わせで使用するデリケートな資料をリモート操作で揃えることができます。今ではこれがなければ仕事になりません。今後は監査の場面で職員にも利用させたいと考えています。

**今村** 宜野湾事務所でSOXBOXを導入していただきましたが、データの管理に活用されていますか。

**糸数** 特別な活用はしていませんが、何かあったときのためにログを残しています。

**今村** SOXBOXはバージョンアップによりログの管理がしやすくな

り、資産管理としての機能も搭載しています。今後はデータの持ち出し制限などのセキュリティも必要だと思います。新しいSOXBOXを那覇事務所でもご検討ください。

**糸数** 以前もそんな感じで導入した気がしますが、私はデータの管理については「持ち出しを制限する」のではなく、持ち出さなくても良い環境をつくるべきだと考えています。だからこそ、i C o m p a s s リモートPCの活用を率先して進めて、USBメモリーなどの使用が不要になるように努めております。しかし、情報漏えい対策などのセキュリティは必要だと感じていますので、新たな機能をお聞きした上で、那覇事務所での導入を検討したいと思っています。

**今村** よろしくお願いたします。電子申告やリモート機能など、今までの会計事務所の業務にITがかかわるようになりましたが、今後はどのようなこととお考えですか。

**糸数** 会計事務所業界でもクラウド化という話をよく聞きますが、私はやみくもに導入すべきではないと考えています。会計事務所として、お客様のデータがどこで処理されているのかわからないような運用は避けるべきだと思っております。また外出先で操作する端末は、ノートPCからiPadなどのタブレット型の端末に変わって来ると思っています。外出先

からこうした端末でリモート操作するスタイルになっていくでしょう。こうしたなかで、お客様のアナログな面、たとえば領収書などの紙の証拠とデータとをいかにスムーズに連動させていくかが、今後の課題だと考えています。

**今村** MJSでは新たなIT技術を積極的に提案していきたいと考えています。本日はありがとうございます。

〈取材先事務所〉

税理士法人  
タックスサポート・イトカズ  
那覇事務所  
所長/糸数 弘和  
所在地/〒902-0611  
沖縄県那覇市古島1-4-9  
TEL/098-871-4010



糸数 弘和先生

※本インタビュー記事に記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

## 特別企画

# 東京国立博物館

TEL: 03-3822-1111 (代表)

日本と東洋の美術品などの文化財に関する日本最古の博物館  
一昨年、「国宝 阿修羅展」が大評判となった  
「東京国立博物館」を紹介!!



▲「東京国立博物館・本館」

お忙しい仕事の合間に、日本と東洋の文化財に向き合い、心休まる時間を過ごすにはいかがでしょうか。MJSはCSR (Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任) 活動の一環として、東京国立博物館の賛助会員となっています。その会員特典として特別展の招待券が提供

されます。ユーザーサービスとして当誌に特別展ご招待案内を掲載し、多くの申し込みをいただいで好評です。その関係で「東京国立博物館」をもっと知っていただくために学芸企画部広報室に取材しました。

—東京国立博物館はどのような目で運営されているのですか。

日本と東洋の美術品、考古遺物などの文化財を収集保管し、展示公開、調査研究、普及などを目的として独立行政法人国立文化財機構が運営する博物館です。

—創設されたのはいつですか。

1872年に創設されました。日本最古の博物館です。

—歴史についてお聞かせください。

日本最初の「博覧会」として文部省博物館主催で湯島聖堂大成殿（現在の東京都文京区湯島）で1872年3月に開催。これが日本の「博物館」の始まりです。東京国立博物館はこの

年を創設の年としています。1881年に現在の所在地、上野公園の寛永寺本坊跡に煉瓦造2階建の本館が完成（イギリス人建築家ジョサイア・コンドルの設計）しました。

その後、18

89年に「帝國博物館」となります。このとき、京都と奈良にも帝國博物館が設置されています。



▲「コンドル設計の旧本館」

開館は京都が1897年、奈良が1895年です。1900年、東京・京都・奈良にあった各「帝國博物館」を「帝國博物館」と改称。

1923年の関東大地震で、コンドル設計の本館のほか、2号館、3号館が大破して使用不能となり、復興本館の建設は1932年に着工、1938年に開館しました。これが現存する「東京国立博物館本館」で重要文化財に指定されています。1947年5月、新憲法公布の日をもってそれまでの帝室博物館は「国立博物館」に改称、所管は

宮内省から文部省へ移りました。「東京国立博物館」と称するようになったのは1952年からです。2007年に独立行政法人国立文化財機構の施設となり現在に至っています。

—現在の施設をご説明ください。

日本ギャラリーとして、2階は縄文時代から江戸時代までの日本の美術史を辿る「日本美術の流れ」、1階は彫刻・陶磁など分野別の展示の「本館」、アジアギャラリーとして、東洋の彫刻・工芸・考古遺物を展示する「表慶館」、「東洋館」（2012年まで休館）、特別展示専用の「平成館」、奈良・法隆寺から皇室に献納され、戦後国に移管された宝物を収蔵・展示する「法隆寺宝物館」、近代洋画の巨匠、黒田清輝の作品を展示する「黒田記念館」の6つの展示館と資料館その他の施設から構成されています。収蔵品の総数は11万件を超え、国宝87件、重要文化財624件に上っています。

—法隆寺宝物館についてはエピソードがあるとか。

この宝物館は1878年に法隆寺が皇室に献納した宝物300余件を収蔵展示するためのもので、1962年に竣工し、2年後の1964年から一般公開されました。なお、こ

のときの建物は30年ほど使用された後に取り壊され、1999年に新・法隆寺宝物館が開館しています。

—87件もの国宝を所蔵されていますが、その一般公開はどのようなに企画されているのですか。

主に総合文化展の一部として、本館2階の「国玉室」やその他の展示室にて公開しています。企画は館内の担当学芸員が展示のテーマや作品そのものの保存状態から判断して予定を立てています。

—その国宝室についてご紹介ください。

絵画・書蹟の国宝作品を、ゆつたりとした空間で心静かに鑑賞していただくために特別に設けた展示室です。当館が所蔵、あるいは寄託されている国宝から、特に選りすぐった作品を1件ずつ展示します。現在は3月21日まで「国宝 虚空蔵菩薩像」を展示しています。



▲「国宝 虚空蔵菩薩像」平安時代・12世紀

▲主催：法相宗大本山興福寺、東京国立博物館  
朝日新聞社、テレビ朝日



—特別展が話題を呼んでいます。「国宝 阿修羅展」は130分待ちのときもあつたそうですね。

特別展は1940年に「皇紀2600年」を記念して「正倉院御物特別展観」が開催され、わずか20日間の会期に40万人以上が来場する空前の盛況となりました。また、1965年の「ツタンカーメン展」、1974年の「モナ・リザ展」などは大きな反響を呼び、社会的な話題となりました。創立100周年の1972年には「東京国立博物館所蔵名品展」、創立120周年の1992年には「日本と東洋の美」が開催され、館の歴史に関わる資料などもあわせて展示しました。2009年に開催された「国宝 阿修羅展」も大反響を呼び、多くの来場者があつたのも記憶に新しいところですね。なお、2011年4月5日(火)～5月15日(日)に「写楽」を開催します。

国立博物館移管後(昭和22年5月以降)の多くの入館者を集めた展覧会一覧

順位	特別展名	期間	入館者数
1	モナ・リザ展	1974(昭和49)年4月20日～6月10日	1,505,239
2	ツタンカーメン展	1965(昭和40)年8月21日～10月10日	1,297,718
3	国宝 阿修羅展	2009(平成21)年3月31日～6月7日	946,172
4	「レオナルド・ダ・ヴィンチ 天才の実像」展	2007(平成19)年3月20日～6月17日	796,004
5	国宝 薬師寺展	2008(平成20)年3月25日～6月8日	794,909
6	日本国宝展	1990(平成2)年4月10日～5月27日	774,688
7	フランス美術展	1962(昭和36)年11月3日～1963(昭和37)年1月15日	722,082
8	エジプト美術五千年展	1963(昭和38)年3月3日～5月5日	632,543
9	世界四大文明 エジプト文明展	2000(平成12)年8月2日～10月1日	621,805
10	古代エジプト展	1978(昭和53)年4月1日～5月28日	596,137

2010年5月13日現在

—優待の制度があるそうですね。

当館では博物館をより親しみ、楽しんでいただくため、「東京国立博物館友の会」と「東京国立博物館バスポート」を設けています。友の会、バスポートともに有効期限は1年、平常展(総合文化展)は何度でもご覧いただけるほか、特別展の観覧、国立博物館4館の特別展共通観覧券配布等特典も満載です。ぜひご検討ください。詳細はホームページをご覧ください。

※お問い合わせは左記までお願いします。

〒110-8712

東京都台東区上野公園13-9

東京国立博物館総務部総務課

友の会・バスポート担当

TEL 03-3822-1111(代表)

FAX 03-3821-9680

独立行政法人国立文化財機構が運営するその他の「国立博物館」の紹介

奈良国立博物館

〒630-8213

奈良市登大路町50番地

TEL 050-5542-8600

(N.T.T.ハローダイヤル)

1895年(明治28年)開

館。仏教美術を中心とした

博物館。毎年秋に実施される

「正倉院展」の会場。



京都国立博物館

〒605-0931

京都市東山区茶屋町527

TEL 075-525-2473

(テレホンサービス)

1897年(明治30年)開

館。主に平安時代から江

戸時代にかけての京都の

文化を中心とした博物館。



九州国立博物館

〒818-0118

福岡県太宰府市

石坂4-7-2

TEL 050-5542-8600

(ハローダイヤル)

2005年(平成17年)開

館。日本文化の形成をア

ジア史的観点から捉える

歴史系博物館。



# 我が事務所の顧問先紹介

「首里琉染」は沖縄の伝統工芸を守り後世に伝えることと、企業を成長させることの両立を実現させている優良企業。その歴史と今後の夢について、顧問税理士の登川光男先生が大城裕美社長にインタビュー。

登川先生(以下敬称略) 琉球紅型工房「首里琉染」の歴史についてお聞かせください。

大城社長(以下社長略) 「首里琉染」の起源は、昭和48年(1973年)に首里城の入口であった第一門「中山門」跡地に、沖縄の伝統の染色文化の継承と染色文化の発展を目的とし、先代の山岡古都が私財を投じ研究所を創設したことで生まれました。そ



店頭にて大城社長と登川先生

れ以来、変わることなく自然の色で生地を染め、紅型を作る工房を運営しています。

登川 創業者の山岡古都さんは、どういう方だったのですか。

大城 私の父なのですが、昭和26年に染色の道を歩み始めて以来、染色家としての作品を次々と世に出して

きました。その一方で、草木染めや古代染めの研究者として、わが国の染色界を牽引する存在でもありました。その過程で父は紅型に注目するようになつていきました。戦後になって復興した紅型は、天然染料ではなく合成染料によつて染められるようになり、色



首里琉染の社屋

落ちなどが問題視されていたからです。そして、父は「このままでは沖縄の紅型が駄目になる」と案じ、京都と天然染料の宝庫・沖縄とを往復しながら、沖縄の伝統的な染めと京友禅の洗練された技術を融合させていったのです。

もちろん、父は新しい染めの可能性も探求していききました。何千色もの植物染料の研究を行い、紅型の質の向上に貢献したのです。沖縄の古式行列「御新下」の

衣装復元やNHK大河ドラマ等への衣装提供などを依頼されるなど、県内外から高い評価を得ました。また、工房には「間近かで染めの工程を見ることができるといふことで、数多くの観光客の方が見学に来られます。先代からは「観光客の皆様も『お客様』であり、接客にあたっては、工房を代表する気持ちをもつて『お客様第一』の心で接しなさい」と厳しくしつけられました。



屋内にある工房。天井から吊るされているのが「タイコ」と呼ばれる作業台

天井が高くなっているので、この空間を生かした「タイコ」という巨大な機織り機のような作業台を設けています。ほかの工房では一反(13疋)の長い布を染めるために、布を

登川 現在は大城さんが代表を務められています。それまでのいきさつをお話してください。

大城 19歳のときに父の工房で「琉染流着付け教室」の免許を習得するために沖縄に来ました。以来、私は教室と接客を担当しつづけてきました。そして、平成14年(2002年)に先代から引き継ぎました。

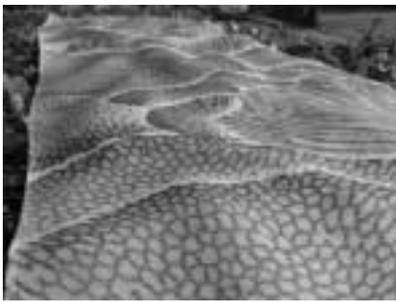
登川 工房には天井まで連なる染色道具がありますね。これはどのよう

大城 色指し(染め)を行う作業場です。とくにこの工房は三角屋根で

横に張って染色を行うのですが、私どもでは空間を生かして縦に流れるようにしています。そうすることで、移動することなく、作業ができるのです。

**登川** 最近では「サンゴ染」が人気を集めているようですね。

**大城** 先代が獨創性のある染め物を模索し、思考錯誤していきついたのがサンゴ染めでした。沖繩をモチーフにして作り上げた染物です。台風で打ち上げられたサンゴの化石の断面を擦り付けたところ、そこに神秘的な模様が浮かび上がったのです。けっして人工物では表現できない自然の美しさを映し出しています。また、カラフルな色使いも好評です。体験教室も開催しており、お子さんも熱心に制作しています。サンゴは古来より「幸せを呼ぶ」と



色鮮やかなサンゴ染

いわれ、子宝の守護りとしての言い伝えもあります。夏の満月の夜、海の中で雪

が降るような光景を見ることができそうですが、それは無数に拡散していくサンゴの卵なんです。それが子孫繁栄や長寿といったイメージにつながり、今でも人気があるのではないのでしょうか。なお「サンゴ染」は、「首里琉染」独自の染技法として、商標・意匠登録されています。



サンゴ染体験の様子

**登川** 今後どのように「琉染」を展覧させていくか、お考えをお聞かせください。

**大城** これまでは商品を購入していただいたお客様や工房を見学された方に対して、何もアプローチをしませんでした。しかし、これからは積極的に工房や商品、催しなどの情報を提供していきたいと思っています。たとえば、月刊のニュースペーパーのようなものを発行していかうと考えています。それから沖繩の伝統工芸である「染」「織」「漆器」「焼き物」の作家たちとコラボレーションし、「サンゴ染」をプ

ランド化していきたいと考えています。

**登川** これからも獨創的なアイデアで、伝統工芸を牽引してください。

◆登川税理士事務所について



**大城** 丁度、先代から会社を引き継ぎ、これからどうしていこうかと悩

んでいた時期に、私の知り合いが先生に依頼していたということもあって、お願いすることになりました。以前は経理担当者がいたのですが、できれば身内がいいということで、工事の職人であった主人に畑違いの経理をやってもらうことにしました。それというのも、先生の事務所の方で「1週間でできるよ」と言われたからで、領収書の貼り方から懇切丁寧に教えていただきました。おかげさまで、今では主人に経理の仕事は任せられることができました。登川先生は「顧問先に良くなつてほしい」との考えをお持ちで、事あるごとにいろいろな情報を提供してくれます。同じ税理士でも全然アドバイスの仕方が違うんだなということを感じました。

◆首里琉染について



**登川** 伝統を守つていくのは大変です。しかも、着物を着ることが少なく

なくなっている現在、紅型の販売はなおのこと大変です。そのなかで、会社を發展させるためには、売上げを伸ばさなければなりません。そのため、協力は、ウチナーンチュとして積極的に続けたいと思っています。

■訪問事務所概要

事務所名…登川光男会計事務所

所長…登川 光男

住所…〒900-0003

沖繩県那覇市宇安謝231-2

丸喜ビル2F

TEL…098-867-3295

■顧問先会社概要

商号…有限会社 首里琉染

所在地…〒903-0825

沖繩県那覇市首里山川町1-54

TEL…098-886-1131

FAX…098-887-3125

創業者…山岡 古都

代表者…大城 裕美

創業…昭和26年

設立…昭和48年

<http://www.shuri-ryusen.com/>

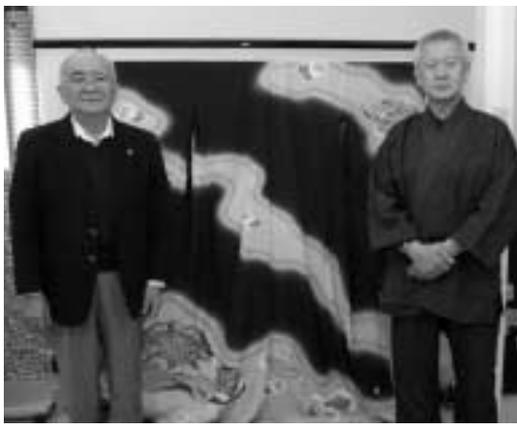
# ご当地自慢 沖縄県

案内人／照屋健仁税理士事務所

照屋 健仁 所長

## 琉球王国時代から培われた 伝統的な沖縄の染め物「紅型」

沖縄の伝統工芸といえば鮮やかな色が美しい「紅型」があります。これは琉球王国時代から伝わる沖縄の伝統的な染め物のひとつです。では、紅型はどのようにして作られるのでしょうか。私の従兄弟であり、紅型職人でもある金城盛弘さんの工房を訪ねてみましょう。



照屋先生（左）と金城工芸士



金城さんの工房での型置作業の様子

「紅型」作りは最初型紙を作る場所から始まり、紅型には花鳥風月をあしらうことが多く、実に繊細な作業を要します。型紙ができたら、それを布の上に置き、その上から糊を置いていきます。満遍なく糊置きがすんだら、その後、いよいよ色を挿していきます。最初は顔料の色を引き出すために大豆の搾り汁を引き、その後に顔料を塗っていきま

す。そして、最終的には絵筆で色をぼかすようにして、立体感のある絵に仕上げます。とはいえ、実際に色が浮き上がってくるのはお湯で糊を落としてからなので、想像通りの色が出たときは、いまだに嬉しいものです」と金城盛弘さん。

こうした紅型工房は、那覇市を中心に22軒（紅型組合会員数）ほどあります。そして、嬉しいことに最近では若手の職人さんたちが増えてきているそうです。今では金城さんは毎年

5名の若者に紅型の技法をすべて教えているそうです。また、観光客にも紅型の魅力を知ってほしいと、ホテルまで出かけて「紅型講座」を開くこともあるそうです。

また新境地を切り拓くために、金城さんはこれまでの伝統的な技法やデザインにとらわれず、ほかの染め物とコラボレーションしています。たとえば、友禅染めとは、見るも鮮やかな群青色を使って、沖縄の透き通るような海と緑豊かな島々を表現しています。金城さんのような方がいるかぎり、沖縄の伝統工芸は健在だと思えました。

## 那覇の伝統文化を体験できる 観光施設「那覇市伝統工芸館」

紅型をはじめとした伝統工芸に興味を持った人には、是非とも「那覇市伝統工芸館」をお勧めしたいと思います。ここは那覇市伝統工芸事業



那覇市伝統工芸館で紅型体験を指導してくれる工芸士の大城美登里さん

協同組合連合会が運営する施設で、紅型、琉球ガラス、琉球漆器、首里織、壺屋焼きなどの制作体験ができる

ようになっています。

たとえば、紅型の体験ではテーブルクロスか巾着袋を染める2時間コース（2500円）と、コースター2枚を染める1時間コース（1500円）を選ぶことができ、用意されている30種の型紙のなかからお好みのものを選んで、糊置きや色付けといった作業ができるようになっていきます。ここでは一カ所で沖縄のあらゆる伝統工芸を体験できますので、興味を持たれたら体験してみても良いでしょう。いいお土産話になると思います。

そのほか、展示室（入場料・大人300円）には人間国宝級の職人たちの作品も展示されており、思う存分、沖縄美術を堪能することができま

す。また、隣接するショップでは工芸品を販売していますので、沖縄土産を購入するのも最適ですよ。



那覇市伝統工芸館の外観

案内人／税理士町田宗憲事務所  
町田宗憲 所長

独自の製塩方法で誕生した  
命の塩「ぬちまーす」

沖縄には、自慢できる塩がありません。その商品名は沖縄の方言で「命の塩」を意味する「ぬちまーす」といいます。

(株)ぬちまーす(沖縄県うるま市)の本社には「南国」で見られる雪景色」があるということ、県内外で話題になっていきます。さて、その正体が何かといいますが、それは工場での製塩風景なのです。製塩された塩が広がっている様が、あたかも雪景色のように見えることからそう呼ばれるようになったそうです。



町田先生(左)と高安社長

では、この塩が普通の塩とどう違うかという点、その特徴はマグネシウムやカリウム、亜鉛といったミネラルを21種類も含んでいることです。



ぬちまーす本社の外観

何でもその含有量は世界一だとか。

それは世界13カ国で特許を取った「常温瞬間空中結晶製塩法」という独自技術

のおかげだそうです。この技術は宮城島(沖縄県うるま市)の海水を高速回転させて微細な霧に変え、そこに約70℃の熱風を吹き付けるといいます。従来の製塩方法だと、水分と一緒にミネラル分まで飛んでしまうのに対し、この方法では海水を一瞬で塩に変えるため、ミネラル分を残すことができるのです。しかも、一般的な食塩よりも塩分が27%も低いという「奇跡の塩」となるのです。

この塩の生みの親である高安正勝社長は琉球大学理工学部物理学科を卒業後、航空技術のインストラクターとして勤務していましたが、在職中に洋ランの特殊な生産方法で特許を取得し、独立をはたしました。そ



ミネラル分が豊富な「ぬちまーす」

して、平成9年1月に「塩の製造販売が自由化」という新聞記事を見て、洋ラ

ン栽培の手法を応用した製塩方法「常温瞬間空中結晶製塩法」を思いついたそうです。

その後、高安社長は「ぬちまーす」の魅力を伝えるため、平成18年に本社兼工場を新設。製塩方法の見学ルートや講演が行えるイベントホール、販売スペース、「ぬちまーす」を使った食事を味わえるレストランなどを併設しました。まさに、「ぬちまーす」を製造しながら、その情報を発信できる拠点にもなっているのです。

与勝半島と平安座島を結ぶ  
ビューポイント「海中道路」

ぬちまーす本社がある宮城島の風景も最高です。青々とした木々と一面に広がるサトウキビ畑、そして湾内の澄み切ったブルーには沖縄の美しさが詰め込まれているかのようです。

また、宮城島にドライブで行くには沖縄本島と勝半島と平安座島を結ぶ「海中道路」を渡ることがあります。この「海中道路」は全長4.7キロメートルの海上道路のこと。橋から見ることができない平安座島や宮城島、伊計島、津堅島が連なる光景はまさに絶景。途中にパーキングエリアがあるので、そこから

うるま市の東側に広がる海

原に浮かぶ島々を眺めてみるのもいいでしょう。

盛者必衰の理を実感できる世界遺産  
「琉球王国のグスク及び関連遺産群」

さて、うるま市まで来たのですから、沖縄が誇る世界遺産「琉球王国のグスク及び関連遺産群」のなかから、勝連城跡に足を伸ばしてみましよう。この勝連城を拠点としていた阿麻和利は15世紀、琉球王国に最後まで対抗した勢力です。発掘調査の過程で、日本や中国の陶磁器が発掘されたことから、貿易にも力を入れていたことがうかがえます。

阿麻和利は名君として慕われていたようですが、当時、それ以上に勢いのあつた琉球王国に敗れてしまいました。そして、城跡だけが今も大地に残っています。ときには煌びやかな首里城



勝連城史跡

やかな首里城だけになく、その栄華の前に敗れ去った諸侯たちに思いを馳せてみるのもいいかもしれませんね。

ご当地自慢 沖縄県

## J - SaaS

## サービス提供終了のご案内

2009年3月31日よりJ・SaaSにおいてサービス提供しておりました「記帳くん for J・SaaS」について、2011年4月末日をもってサービス提供を終了させていただきます。これにともない、2011年3月末日をもって新規お申し込みの受け付けを終了いたします。

す。なお、現在「記帳くん for J・SaaS」を継続利用されている方はいらっしゃらないので、会計事務所の皆様におかれましては、特に注意いただくことはございません。今後とも、MJS製品をご愛顧くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

## かんたん！ホームページ作成サービスに Lite 登場

ホームページは必要だと思っ  
ているけど：検討する暇もない！と  
いう会計事務所の皆様にお薦めな  
のが、3月に新登場したMJSの  
「かんたん！ホームページ作成サ  
ービス Lite」（月額2,835円/  
税込）です。1ページでいいから  
安価にホームページを開設したい  
という事務所のご要望に応えて、  
必要な項目を入力すれば30分ほど  
でホームページを作成できるサ

ビスです。

さらに、もっと本格的なホーム  
ページを開設したいという事務所  
には、URLに事務所独自のドメ  
インを使用したホームページを開  
設できる「かんたん！ホームページ  
作成サービス」もあります。是非、  
一度ご検討ください。

●かんたん！ホームページ作成サ  
ービスについては、MJS社員ま  
でお問い合わせください。

## 東京国立博物館

## 『写楽』特別展にご招待！

寛政6年（1794年）5月、江  
戸大芝居三座を取材した豪華な大  
判雲母摺りの役者大首絵28図を一  
度に出版し、華やかにデビューを  
はたした東洲斎写楽。翌年正月に  
忽然と姿を消すこととなりますが、  
その約10カ月（寛政6年は、閏11  
月が含まれます）の間に、写楽は  
140図以上の版画を残しました。  
それらの作品は、題材となった歌  
舞伎の上演時期により、制作時期  
が4期に分けられます。本展覧会  
では、140図、約170枚の作  
品によって、写楽版画の全貌を紹  
介します。4月から始まる展覧会  
では、写楽が描いたほとんどの図  
が集まります。あの絵を描いた写  
楽をじかに感じていただける恰好  
の機会です。

今回、ミロク情報サービスより



東洲斎写楽（三代目大谷鬼次の江戸兵衛）  
アメリカ・メトロポリタン美術館蔵

©The Metropolitan Museum of Art/Art  
Resource, NY

この展示会に10名様をご招待いた  
します。ふるってご応募ください。  
【開催期間】 2011年4月5日（火）  
～5月15日（日）

## 【応募方法】

・応募期限…2011年3月18日（金）  
・ご招待プレゼント数…10組様（20  
枚）

・応募方法…官製はがきかFAXに  
て、郵便番号、住所、氏名、性別、  
年齢、職業、電話番号を明記の上、  
以下の宛先までご応募ください。

・応募先…〒163-0648 東京

都新宿区西新宿1-25-1 新宿センタ

ービル48階私書箱4051号ミロク

情報サービスChannel「国立

博物館プレゼント」係

FAX…0120-3691773

・当選発表…お申し込み多数の場合  
は、抽選とさせていただきます。当  
選結果は、チケットの発送をもって  
換えさせていただきます。

## 【東京国立博物館友の会&amp;パスポートのご案内】

東京国立博物館では、博物館をより  
親しみ、楽しんでいただくため、「東京  
国立博物館友の会」と「東京国立博物館  
パスポート」が設けられています。平常  
展（総合文化展）は何度でもご覧いた  
けるほか、特別展の観覧、国立博物館  
4館の特別展共通観覧券配布等特典も  
満載です。ぜひご検討ください。詳し  
くは、東京国立博物館ホームページ  
（<http://www.nim.go.jp/>）をご覧ください。



会計人の

# りしーエッセイ

沖縄ミロク会計人会 髙原 康夫

## 人頭税

私が生まれ育った八重山諸島における人頭税のことについてその一端を書きたい。八重山諸島は沖縄県の最南西端にあたり19の島々からなっている。最北端は尖閣諸島の久場島、最南端は波照間島、最東端は尖閣諸島の大正島、最西端は与那国島であり、私がこよなく愛する島々である。

琉球王府当時、男女を問わず人頭税が課され住民は大層苦しい生活を余儀なくされた。その人頭税とは、1637年以降琉球王府が敷いた税である。この税の中味は人間の頭数に税を課すことで15歳から50歳以下の男女を正男正女または、正人と呼んで、平民士族を問わず課税するというもの。そこには上・中・下・下のランクづけがあった。八重山諸島の住民のすべてが人頭税の対象者で、過酷で高率な負担を強いられたのである。

租税には正祖・附加税・特別税など数種があり、正男は特に指定された物を除き、貢祖・夫賃米・公費・材費の全部。正女は貢祖中重出米・貢衣布・公費・材費等の負担があり、蔵元から琉球王府に貢納するものであった。そのなかでも重出米は、琉球王府から島津藩へ貢納する

ものであった。夫賃米は労役に服せしめる代償として徴収した租税で、人頭税の対象物は米、粟、上布、ナマコ、貝柱、海人草、海馬(ジユゴン)キクラゲ、ヒハチ(香料)松明、牛皮、煙草、船材や建築資材の切り出し労役等の48種であり、1903年までの260年余の長期にわたる住民に課された。

この人頭税の苛酷から逃れるため、島の人口調整の方法として取られたのが、与那国島における「人枿田」や「クブラバリ」で、また地域によっては、「嬰兒の埋殺」が行われたのである。「嬰兒埋殺」は生まれたばかりのわが子をクバの葉「ピロウ」の葉に包んで裏庭に穴を掘り、ここに入れて貝でふたをするというものだ。時には夜中に、この子が泣き出し、その声を父や母は身を引き裂かれる思いで聞き、耐えられない日々を過ごしたようである。八重山諸島には、この人頭税の苦しみを詩った民謡「とうばらーま」がある。

(訳詩)

1. 私の生まれは、どんな生まれなのだろう

朝に夕にこんな辛い苦しい目にあうとは

2. 辛い思いをするために、私は生まれてきたのでは、苦しい思いをするために生まれてこなかった

3. 辛い今、死ぬことが出来れば、このまま消え失せることが出来れば 以上

### 表紙の写真

#### 「金城町石畳道」(所在地: 沖縄県那覇市)

首里金城町石畳道は、首里城から南部方面に至る長さ4<sup>キロメートル</sup>総延長10<sup>キロメートル</sup>の官道であった真珠道の一部で、琉球王国尚真王の時代(1477~1526年)にその建造が始まったとされる。道には琉球石灰岩の平石が敷き詰められており、両脇には近世以前の石垣が数多く現存している。沖縄戦では多くの真珠道が破壊されたが、金城町に現存する238<sup>メートル</sup>の区間(首里金城町石畳道)はその姿を現在に伝えている。NHKドラマ『ちゅらさん』の撮影地にもなった。



### 月刊 税理士事務所 Channel 通巻355号

- 発行/株式会社ミロク情報サービス  
〒160-0004 東京都新宿区四谷 4-29-1  
TEL. 03-5326-0304 (ミロク会計人会事務局)
- 発行人/是枝 周樹
- 編集企画/ミロク会計人会連合会広報委員会  
ミロク会計人会事務局
- 配信制作/東方通信社
- 印刷/御幸印刷株式会社
- 購読申込/株式会社ミロク情報サービス
- 禁無断転載



# 日立の新高速カラーレスキャナは、 最速150枚/分\*!

\* A4横サイズで、速度優先モードの場合

**USB3.0インターフェースに対応。  
業界トップクラスの高速カラーレスキャナです。**

日立の新ドキュメントスキャナは、業界で初めてUSB3.0インターフェースに対応。これにより、卓上型のスキャナでは業界トップクラスの最速150枚/分でカラーレスキャン可能に。データ量の大きなカラー画像でも高速に処理することができます。さらに、価格を抑えることでお求めやすくなりました。さあ高速カラーレスキャンで、ビジネスにさらなるスピードを。



ドキュメントスキャナ

## 日立ドキュメントスキャナ ソリューション

日立スキャナ

検索

**uVALUE** with *Harmonious Computing*

◎ 株式会社 日立製作所 RAIDシステム事業部

■ お問い合わせは、イメージソリューションセンター  
(03)5471-2509 (土、日、祝日を除く9:00~17:00)

**HITACHI**  
Inspire the Next